

(公財)宝塚市文化財団

第3回宝塚学検定

検定試験の結果概要

公益財団法人 宝塚市文化財団は、平成24年3月20日(火・祝)に宝塚ソリオホールにおいて、第3回宝塚学検定を実施しました。

当検定は、宝塚の自然・歴史・文化などに関する100問の設問に対し、4択方式で解答。1問1点で、初級・中級は100問中70問以上、上級は80問以上の正解を合格とします。

第3回宝塚学検定の受験申込者は169人で、検定当日の受験者は164人、参加率97%でした。受験申込者169人のうち、宝塚市在住者は122人で全体の72%でした。近隣では神戸市、三田市、西宮市、伊丹市、川西市など、県外では大阪府、愛知県、石川県、三重県、茨城県、岐阜県、埼玉県、千葉県からも参加がありました。最高齢受験者は91歳、最年少受験者は19歳でした。

採点の結果、初級受験者60人のうち42人が合格(合格率70%)。中級受験者39人のうち37人が合格(合格率95%)。今回初チャレンジとなった上級受験者65人のうち58人が合格(合格率89%)しました。また、第3回検定ではセミナー参加者への加点制度を採用しており、初級2人、上級4人が、この加点により合格認定されました。初級・中級・上級合わせて、第3回検定の平均合格率は84%でした。なお、惜しくも合格点に届かなかった上級受験者7人はいずれも70点以上を取得していることから、中級合格の認定をします。

最高得点者は初級合格者が97点、中級合格者が96点、上級合格者が99点で、100点満点はいませんでした。

第3回検定で初級に合格した42人は中級に、中級に合格した37人は上級に、上級に合格した58人は博士に、それぞれチャレンジすることができます。

結果については、受験申込者全員に検定結果通知を発送するとともに、合格者に「認定証」「ピンバッジ」「合格者特典のご案内」を送付します。

■試験結果の概要

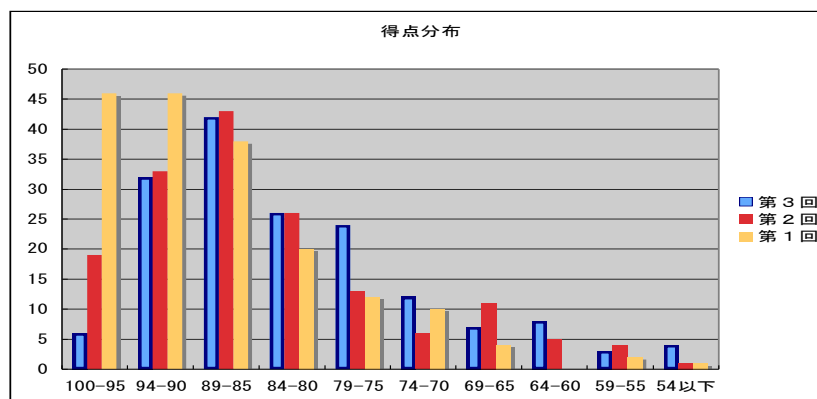
一般受験者		申込数	受験者数	合格者数	合格率	平均点	最高得点	
第1回		190人	179人	172人	96%	88点	100点	
第2回	総数	170人	163人	140人	86%	83点	100点	
	内訳	中級	86人	81人	78人	96%	87点	100点
		初級	84人	82人	62人	76%	80点	97点
第3回	総数	169人	164人	137人	84%	81点	99点	
	内訳	上級	66人	65人	58人	89%	86点	99点
		中級	42人	39人	37人	95%	84点	96点
		初級	61人	60人	42人	70%	74点	97点

■得点分布

第3回宝塚学検定の平均点は81点でした。得点分布は以下の表の通りです。得点最多層は89-85点で42人。80点以上の得点者は合計106人で、全体の65%を占めました。

得点層	100-95	94-90	89-85	84-80	79-75	74-70	69-65	64-60	59-55	54以下
第3回	6	32	42	26	24	12	7	8	3	4
第2回	19	33	43	26	13	6	11	5	4	1
第1回	46	46	38	20	12	10	4	0	2	1

得点層の分布グラフ



■試験問題の概要

試験問題は、「自然」「人文」「社会」「芸術・文化」の4分野について、下表の通り出題しました。問題の70%が公式テキストからの出題で、残り30%はテキスト外からの出題でした。テキスト外の問題30問のうち、6問が写真および図を見て答える設問でした。

分野	自然	人文	社会	芸術・文化
第3回 設問数	16	27	33	24
第2回 設問数	12	28	31	29
第1回 設問数	17	22	33	28

■試験問題の難易度

解答の正答率からみると、全体の約8割が正答率70%以上（やさしかった問題）で、正答率59%以下（難しかった問題）の問題は、全体の約1割でした。

正答率	90%以上	89-80%	79-70%	69-60%	59-50%	49%以下
設問数	46	25	10	7	4	8

■高正答率問題と低正答率問題

	問 題	正答率
やさしかった問題	[37] 武庫川に架かる宝来橋は、フランスの彫刻家マルタ・パンのデザインで、字形をしている。 ①Y ②H ③X ④ <u>S</u>	99%
	[44] 現在、宝塚市内に「中山」の地名が含まれる鉄道の駅が2つある。阪急宝塚線「中山」駅とJR宝塚線「 <input type="text"/> 」駅である。 ① <u>中山寺</u> ②中山観音 ③中山前 ④中山南口	99%
	[64] 宝塚インターチェンジは、中国自動車道と国道 <input type="text"/> とを結ぶ。 ①166号 ② <u>176号</u> ③186号 ④196号	99%
	[74] 明治時代中期に宝塚で炭酸泉が発見されたが、この炭酸水を瓶詰めして売り出し、宝塚に欧風ホテルを開業した人物は、次のうちどれか。 ①シム ②ハンター ③グルーム ④ <u>ウィルキンソン</u>	99%
難しかった問題	[66] 川面神社の由緒書きによると、江戸時代の慶長年間に片桐且元が同社を崇敬し、神前の左右に <input type="text"/> を奉納した。 ①こま犬 ②灯籠 ③ <u>御手洗池</u> ④鳥居	14%
	[1] 宝塚文化創造館（宝塚音楽学校旧校舎）は平成21年、 <input type="text"/> に認定された。 ①国登録文化財 ②国登録史跡 ③ <u>近代化産業遺産</u> ④県有形文化財	21%
	[53] 阪急山本駅と阪急中山駅の間、巡礼道と天神川が交わる東井ノ口橋のたもとにある道しるべには「 <input type="text"/> 中山寺道」と彫ってある。 ①みぎ ②ひだり ③ <u>すぐ</u> ④この先	23%
	[75] 第12回「宝塚映画祭」（2011年11月開催）の関連企画イベントとして実施されたのは、次のうちどれか。 ①よさこい踊り ② <u>宝塚映画検定</u> ③スターの似顔絵展 ④映画寄席	23%

■出題ミスとお詫び

「第3回宝塚学検定」の設問について、下記の出題ミスがありました。受験者の皆さまに深くお詫び申し上げます。なお、該当の設問[36]につきましては、採点対象外とし、解答内容に関わらず全員を正解として採点させていただきます。

該当の設問

[36] 大正年間に阿部元太郎が開発した□□□□は、電気・ガス・上下水道を整備した当時としては画期的な郊外住宅地であった。

- ①御殿山地区 ②仁川台地区 ③花屋敷地区 ④武庫山地区

正解は [雲雀丘地区]